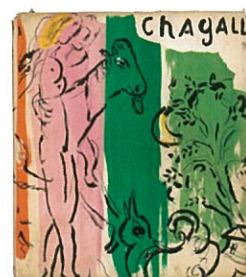
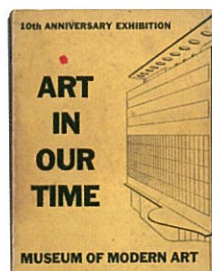
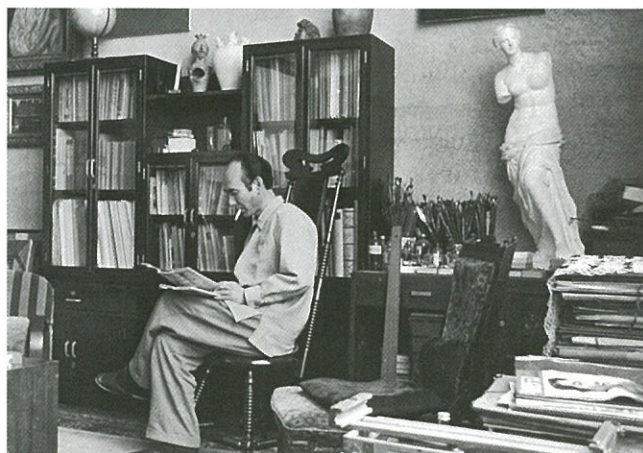
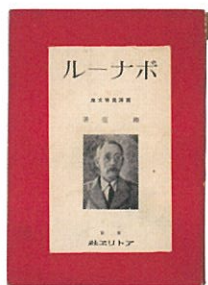


書斎

宮本三郎の書斎
— 絵画と書籍 —



世田谷美術館 奥沢分館

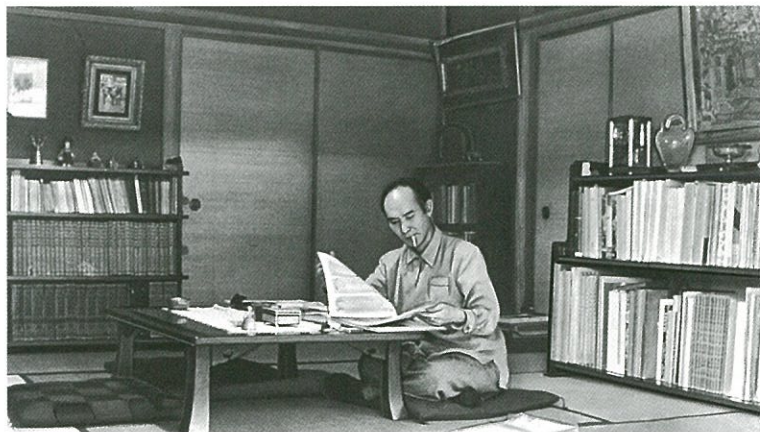
宮本三郎
記念美術館
Miyamoto Saburo Memorial Museum

安藤正輝『ルノワールの言葉』日本美術学院 1923
『Amsterdam und Albertina Facsimiledrucke』
Anstler & Ruthardt・Anton Schroll & Co. 1925
小出格重『油繪 新技法』アトリエ社 1930
足立源一郎『ルウヴソール』アルス 1928
柳亮『ボナール』アトリエ社 1939
『ART IN OUR TIME』the Museum of Modern Art 1939
岸田彌生『美の本體』河出書房 1941
林芙美子『放浪記 第1巻』新潮社 1949
『日本カメラ臨時増刊 女性ポートレートポーズ集』日本カメラ社 1955
Jacques Lassaigne『CHAGALL』Maeght Editeur 1957
『婦人公論 1957年1月号』中央公論社 1957

2007年12月1日[土] - 2008年3月30日[日]

書斎

宮本三郎の書斎 — 絵画と書籍 —



画家の秘められた書斎をひもとく

洋画家・宮本三郎が長年にわたって創作の場とした、世田谷区奥沢のアトリエ。そこには、没後25年の年月を経て見出された油彩画約400点、素描作品約3,500点という数多くの作品だけでなく、数千冊におよぶ蔵書が遺されていました。

“宮本三郎文庫”ともいえるその膨大な蔵書の一群は、大正から晩年にかけて手にした洋書も含む数多くの美術書、若くから手がけた挿画や装丁の仕事で参考にしたであろうファッションやデザインの書籍など、宮本の各方面にわたる関心と研究の軌跡を示しています。

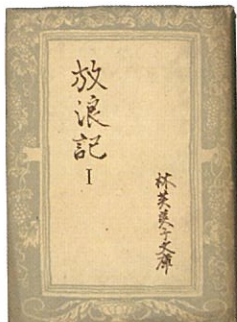
さらに、一人の洋画家の知の探求の証ともいえる蔵書は、それら一冊一冊に近づいてみれば、私たちにそれぞれの時代、風俗、文化などの諸相を物語ってくれます。そういった本そのものの魅力もさることながら、時代ごとの作品を併せてご覧いただき、幅広い視点から宮本三郎の画業を検証してみたいと思います。



01



02



03



04



05



06



07



08



09



10

01 足立源一郎『ルウソオ』アルス 1928

02 岸田劉生『美の本體』河出書房 1941

03 林美英子『放浪記 第1巻』新潮社 1949

04 『日本カメラ臨時増刊 女性ポートレート・ポーズ集』日本カメラ社 1955

05 Jacques Lassaigne『CHAGALL』Maeght Editur 1957

06 『婦人公論 1957年1月号』中央公論社 1957

07 《花と女》1932年(昭和7)

08 《着衣像》1938~39年(昭和13~14)頃

09 《(花)》1967~71年(昭和42~46)頃

10 《生》1974年(昭和49)

世田谷美術館 奥沢分館

宮本三郎
記念美術館
Miyamoto Saburo Memorial Museum

2007年12月1日[土] - 2008年3月30日[日]

●開館時間 / 10:00~18:00(入館は17:30まで) ●休館日 / 毎週月曜日(ただし休日と重なった場合は翌日、年末年始・12月29日~1月3日) ●観覧料 / 一般200円(160円)、高校・大学生150円(120円)、小学・中学生100円(80円)、65歳以上及び障害者の方100円(80円) ※()内は20名以上の団体料金。小・中学生は土・日・祝日無料。※障害者で小・中・高・大学生、及び障害者の介護者(当該障害者一人につき、一人に限る)は無料。 ●お問い合わせ / 〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13 TEL:03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/> ●最寄交通機関のご案内 / 東急目黒線「奥沢」駅 徒歩8分・東急大井町線「九品仏」駅 徒歩8分・東急大井町線・東横線「自由が丘」駅 徒歩7分



本館情報 世田谷美術館 〒157-0075 東京都世田谷区站公園1-2 TEL:03-3415-6011(代)

分館情報 会期:12月1日(土) - 2008年3月30日(日)

企画展 「パオーふたつの人生
鬼才・中島敦と日本のゴーギャン土方久功」 開催中 - 2008年1月27日(日)
「イリヤ・カバコフ『世界図鑑』 - 絵本と原画 -」 2008年2月9日(土) - 4月6日(日)

収蔵品展 「追悼 - 上野泰郎展」 12月11日(火) - 2008年4月4日(金)

駒沢分館 向井潤吉アトリエ館 〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1 TEL:03-5450-9581
「日本風景紀行 - 向井潤吉の自然観 -」

成城分館 清川泰次記念ギャラリー 〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17 TEL:03-3416-1202
「こども - 清川泰次が写した昭和のこどもたち -」